

訂 正

Vol.66 No.8, 635 頁のニュースに掲載いたしました、公益社団法人日本獣医師会の新会長の藏内勇夫先生のお名前が間違っておりました。ここに訂正するとともに、深くお詫び申し上げます。

正

日本獣医師会の総会が行われる 新会長に藏内勇夫先生

公益社団法人日本獣医師会（山根義久 会長）の第 70 回通常総会が、さる 6 月 27 日、明治記念館で行われた。提案された議題は滞りなく承認された。役員の変更が行われ、新会長に副会長の藏内勇夫先生（福岡県獣医師会理事）が就任した。副会長には近藤信雄先生（岐阜県獣医師会会長）と砂原和文先生（秋田県獣医師会会長）が就任した。

山根義久先生は退任の挨拶で、「学術を通じて社会に貢献するのが大きな使命である」と日本獣医師会の役目を改めて伝え、4 期 8 年の会長職を務めあげたことへの謝辞を述べた。

また藏内新会長は、「最も大切なことは、狂犬病予防注射の適性化である」とし、政治家（福岡県議）としてのあらゆるチャンネルを使ってその解決に務めたい、そのためには地方獣医師会が心を 1 つにして問題にあたらなければならないと述べた。



新会長に就任した
藏内勇夫先生

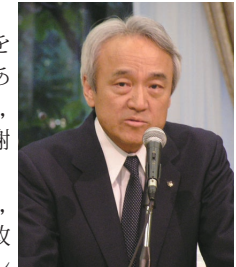
誤

日本獣医師会の総会が行われる 新会長に藏内 功先生

公益社団法人日本獣医師会（山根義久 会長）の第 70 回通常総会が、さる 6 月 27 日、明治記念館で行われた。提案された議題は滞りなく承認された。役員の変更が行われ、新会長に副会長の藏内 功先生（福岡県獣医師会理事）が就任した。副会長には近藤信雄先生（岐阜県獣医師会会長）と砂原和文先生（秋田県獣医師会会長）が就任した。

山根義久先生は退任の挨拶で、「学術を通じて社会に貢献するのが大きな使命である」と日本獣医師会の役目を改めて伝え、4 期 8 年の会長職を務めあげたことへの謝辞を述べた。

また藏内新会長は、「最も大切なことは、狂犬病予防注射の適性化である」とし、政治家（福岡県議）としてのあらゆるチャンネルを使ってその解決に務めたい、そのためには地方獣医師会が心を 1 つにして問題にあたらなければならないと述べた。



新会長に就任した
藏内 功先生